

取扱説明書


DAYTONA

R17299 ①/⑥

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。



*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。



 トロリーシートバッグ	適応車種	商品NO.
	汎用品	商品台紙 参照

■ ご使用前に必ずご確認ください ■

- ※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
- ※ 商品の不具合によって破損、紛失、損失した本品以外の品代、費用等については保証いたしかねますので予めご了承ください。
- ※ 使用消耗あるいは、経年変化による不具合につきましては、期間に関係なく保証対象外となります。
- ※ 本品及び本書に記載された商品は予告無く価格、仕様等変更する場合があります。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

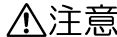
 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。		

警告



実施

- ・法定速度内にてご使用ください。また、強風時や荒れた路面、砂利道など振動が極端に大きくなる場合には速度を控えめにしてください。
- ・砂利道や林道など荒れた路面では振動でバッグが脱落する恐れがありますので路面の状況に充分注意して走行し、ベルトの緩みのチェックを行ってください。
- ・バッグ本地がしっかりと固定されているか、常にベルトの緩みのチェックを行い常に適切な装着状態で使用してください。
- ・固定用のベルト及びバックルは確実に固定してください。
- ・走行前にはバッグやベルト類が回転部分への巻き込んでいないか、灯火類の妨げとなっていないか、また各部に異常が無いかわかり確認してください。
- ・携帯ガソリンボトル、ガスボンベ等、引火性の強い危険物は収納しないでください。
- ・バッグは走行に支障の無い、安定した位置に装着してください。シート形状や取り付け位置などにより装着後も安定しない場合があります。走行前に必ず操縦に支障の無い事を確認し、また脱落や位置のズレが無いように確実に装着してください。
- ・トロリーバッグとして持ち運ぶ際は、周囲の人や物に十分ご注意ください。転倒や思わぬ事故の恐れがあります。
- ・この商品はバイク用に設計しているため、車体装着用のベルトやフラップが装備されており、パタつきが発生します。よって、トロリーバッグとして持ち運ぶ際は、特にエスカレーターには乗らないようご注意ください。回転部に巻き込む恐れがあり、大変危険です。
- ・連続走行した直後に、キャストに直接触れないでください。走行時に発生した摩擦熱で火傷する恐れがあります。
- ・ハンドルの操作時は中央部をにぎり、シャフトとの間に指を挟まないようご注意ください。


注意


禁止

- ・ 最大積載量は10Kgです。最大積載重量を越える積載は脱落、破損の恐れがあります。
- ・ 最大積載重量以内であっても、固定の仕方、片寄った入れ方、重量物が1箇所に集中するような入れ方をすると脱落や破損の恐れがあります。左右均等に収納し、重量物はタンデムシート上にくるように乗せてください。
- ・ 荷物の無理な押し込みや片寄った入れ方は、商品の破損や脱落の原因となりますのでお止めください。
- ・ 本製品は使用環境や状況によっては色移りする場合があります。特に暑い場所や濡れてしまった場合などは十分に注意してください。
- ・ この商品は非分解式です。分解や改造する事はおやめください。



実施

- ・ シートバッグ本体に防水加工や撥水加工はされておきませんので生地表面は水を吸収します。予めご了承ください。
- ・ 撥水スプレーなどを使用する場合、種類や塗布の仕方によって染みになる恐れがありますので、予め目立たない箇所で確認のうえご使用ください。
- ・ レインカバーが付属しておりますが、底面がカバーされないなど防水ではありません。雨天の使用時には、予め荷物を防水バッグに入れるなどの防水対策を行ってください。
- ・ 電子機器の取り扱いには十分ご注意ください。特にパソコンやタブレットを入れて走行しないでください。破損しても保証対象外となります。
- ・ 生地や各部の縫製は、無理な力を加えるなど乱暴な扱いをすると破損する恐れがあります。丁寧にお取扱いください。
- ・ 荷物は前後左右均等に位置・重量・バランスよく収納してください。極端に偏るとキャスターやハンドルなどに負担が掛かり、破損する恐れがあります。
- ・ 車両との接触部はスリ傷が付く可能性があります。弊社プロテクションシールなどで保護して使用することをお勧めします。
- ・ 走行風によりレインカバーのバタつきが発生する場合があります。その際は弊社ストレッチコード&フックを使用するなどの対策を行ってください。
- ・ 角の尖ったものを入れる場合は、布などに包んで収納してください。バッグが破損する恐れがあります。
- ・ バッグは生地や縫製方法など通常の使用での耐久性は十分に考慮されておりますが、着脱、ファスナーやボタン開閉、バックルの扱いなどで無理な力を加えたりすると破損する恐れがあります。
- ・ 車体の温度が高い部分（エンジンやマフラーなど）にバッグやベルトが接触すると、溶けて破損する場合があります。また、バッグやベルトが溶けるだけでなく溶けた生地が車体に付着し固まってしまう。取り付け場所はよく確認し、温度が高い部分には固定しないでください。
- ・ バッグやテープは温度の高い場所やその付近に固定をすると、時間の経過と共に繊維が脆くなり破損する原因となります。
- ・ 固定ベルトなどに傷やほつれが生じた場合は、破損・脱落の恐れがありますので必ず交換してから使用してください。
- ・ 密閉性の高い商品のため、ご使用状況によっては内部が結露する場合がございます。結露した場合は蓋を開けて乾燥させてください。
- ・ バッグは車体から外して保管してください。装着した状態で保管をすると、経年劣化を早めるだけではなく、車体カウルなどへの色移行が発生する恐れがございます。
- ・ 階段や段差のあるところでトrolleyバッグを持ち上げて運ぶときは、テープハンドルを使い両手で運んでください。スーツケースの破損や、使用者の転倒につながる恐れがあります。
- ・ キャスターの軸に砂やホコリが付着したり、糸くずなどが巻き付いた場合は、取り除いてください。キャスター故障の原因となります。
- ・ 機内持ち込みに関して、こちらの商品は3辺の合計が115cmですが、1辺あたりのサイズがオーバーしているため、航空機の席数に関係なく機内持ち込みはできません。
- ・ ハンドルには多少のあそびがありますが、これはハンドルの動きをスムーズにするためのものです。またハンドルに組付け油が付着している場合が御座います。拭き取ってからお使いください。
- ・ 移動している電車や車の中、傾斜面にバッグを置く場合は、立てずに横にして置いてください。



その他

- ・汎用性の高い固定方法を採用しておりますが、シート、テールカウル、フェンダー、ウィンカーなど車両の状態によっては固定できない場合があります。事前に取り付け車両をよく確認の上、ご購入ください。
- ・付属品だけでの固定が出来ない場合は、無理な固定は避けて、別途ストレッチコードなどをご用意いただき確実な固定を行ってください。
- ・商品のサイズや容量の表記につきましては、個体差が生じる場合がございますので予めご了承ください。
- ・この商品は汎用品です。全ての車両に適合する商品では御座いませんので、法規に従った取り付けやご使用をしてください。

商品内容

NO	パーツ名	数量	NO	パーツ名	数量
①	バッグ本体	1	②	固定ベルト N25	4
③	長物固定ベルト	2	④	レインカバー	1

取付方法

※写真やイラストは別品番で説明しておりますが、取り付け方法は同じです。

1：バッグ内部の連結ベルトの高さまで荷物を収納し、ベルトを固定します。(1-A)

※このベルトはバッグの変形を防ぐだけでなく、荷物が少ない時に内部で荷物が動かないよう止めておける機能でもあります。

※使用しない場合は壁面にベルトを固定しておく事も可能です。(1-B)

1-A



1-B



2：小型のタンデムシートの場合、底面のズレ防止用の差し込みテープにシートを差し込みます。

※大型のシートには使用できませんので、手順3へ進んでください。

※実際には、タンデムシートが装着された状態で差し込む事が可能です。



3：②固定ベルト(オス側)を使い、ステップや荷掛けフックなど固定強度の確保できる場所へ固定します。

※必ず、4箇所を確実に固定してください。

※下記の取り付け方法は一例です。車両に合わせた取り付けを行ってください。

3-A：ベルトをステップに通します。

3-B：ベルトの輪へバックルを通したら絞って固定完了です。



4：後側も3-A&3-B同様の固定方法で、フェンダーや荷掛けフックやアシストグリップなどに固定します。長さが足りない場合や、固定場所が無い場合は下記【2本のベルトを連結させて固定。】を参照してください。※特に、フェンダーなどに固定する場合はフェンダーの強度に注意が必要です。十分な強度が確保されていない車両の場合、破損する恐れがあります。

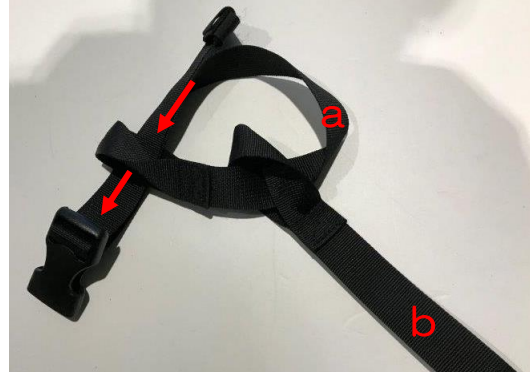
※固定ベルトは灯火類の妨げとならないようご注意ください。

※回転部分への巻き込みにもご注意ください。リヤショックのストロークも考慮して取付を行ってください。

5：2本のベルトを連結させて固定。

5-A：ベルトaをもう一方のベルトbの輪に通します。

5-B：ベルトaのバックルを輪へ通して絞れば連結が完了します。



6：シートバッグの取り付け（4箇所）をしたら前方のベルトから調整を行い、本締めします。

※固定ベルトは横から見た際に、ハの字を描くように固定する事を推奨いたします。

固定場所

後方：フェンダー



固定場所

前方：ステップ

7: 余った固定ベルトの固定。

テープの末端の面ファスナーをクルクルと巻いて固定すればテープのバタつきを防止出来ます。



5. ②固定ベルトだけではバッグが不安定な場合。

別売りのストレッチコードなどを使い、バッグ後方のDリングと車体を固定する事で軽減できます。



【注意】

回転部分への巻き込みが無いように、ご注意ください。またリヤショックのストロークも考慮して取り付けを行ってください。

長物固定ベルト 使用例

(最大積載重量：0.5kg)

フラップのテーブループやDリングに③長物固定ベルトを通す。

マットを固定して、余ったベルトはバタつき・緩みを防止する為に根元で縛って固定。



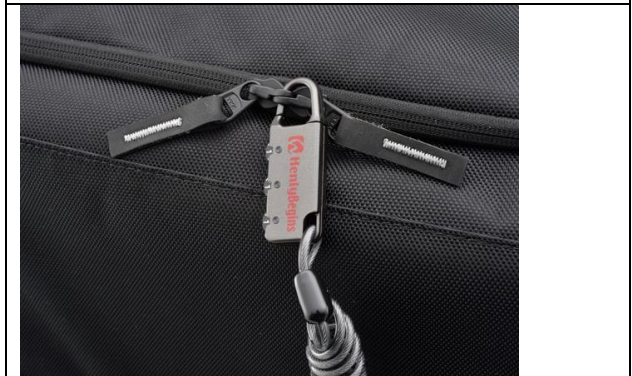
固定ベルトの連結機能 使用例

対角線上にベルトを固定する事でバッグ本体を外した時でもベルトがブラつかない。



盗難防止 穴付きファスナー 使用例

穴付きファスナーには、別売のダイヤルロックや南京錠が使用可能。



レインカバーの飛散防止ループ 使用例

レインカバー内側の紐に固定ベルトを通す。
ライダー側の固定ベルトに通してください。



レインカバーを被せて上下4カ所のコードストッパーを調整。



ハンドル高さの調整方法

ハンドルは一度、最長に伸ばしてから調整を行ってください。

2段階に調整が可能



オプション品

品番	商品名
14181	ハイプロテクションシールS (135X200)
14180	ハイプロテクションシールL (275X400)
15385	ショルダーベルト

補修部品

品番	商品名	品番	商品名
17300	レインカバー DH-746用	15383	固定ベルト 4本
15384	長もの固定ベルト 2本		

お手入れ方法と保管について

- 商品が濡れてしまった場合は、汚れと水分を取り除き、ファスナーを開けて風通しの良い場所で陰干ししてください。
- 汚れた場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布でふき取って、陰干ししてください。
- 保管する際には、陰干しで乾燥させてから、湿気を避け直射日光の当たらない風通しの良い場所に保管してください。

⚠️注意

- シンナー、ベンジン、パーツクリーナー等の有機溶剤は使用しないでください。
- 水洗いや洗濯機での丸洗いは、商品を傷める恐れがありますのでお止めください。

東証JASDAQ上場
株式会社 **デイトナ**

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URL: <http://www.daytona.co.jp>

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで